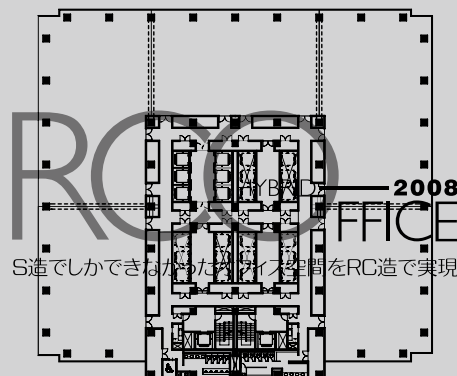


三井住友建設の ハイブリッドRC超高層オフィスビル

三井住友建設が提案するRCオフィスの進化形

豊富な実績・高い技術力を融合させ新しいRCオフィスを提案します。



■鋼材高騰による事業者の 建設投資リスクを低減します。

わが国のオフィスは、これまで鉄骨造（S造）で建設することが一般的でした。しかしながら、昨今の建設資材需給が逼迫している状況下では、調達面や経済性の面でS造の良さを引き出しきれないケースが出始めています。

当社では、鉄筋コンクリート造（RC造）の持つ特性として、使用する資材（鉄筋、コンクリート材料）の調達・加工などに要するリードタイムがS造と比較して短く、コスト変動幅も小さいため、工期やコスト面で事業者の建設投資リスクを低減することができることに着目いたしました。

■ハイブリッドRCオフィスビル建設の リーディングカンパニーを目指します。

三井住友建設は、RC造オフィスビル建設に関する技術的な課題に対し、建築分野で得意としているRC造超高層住宅で培ってきた「高品質化プロセスノウハウ」・「プレキャスト（PCa）工法」そして「免震・制震技術」などの建築技術と、土木分野のPC橋梁で多くの実績を残す「プレストレストコンクリート（PC）技術」を融合し、またSRC造やS造の良さを取り入れたハイブリッドRCオフィスビルに応用することで解決しました。当社は、経済性・環境面において優れた高品質なRC造オフィスビル建設をご提案し「ハイブリッドRCオフィスビル」建設のリーディングカンパニーを目指します。